

ひまわり 火守りトピックス

No.129 平成30年1月23日(火)掲載



平成29年度全国統一防火標語

『火の用心 ことばを形に 習慣に』



鞍迫観音堂で消防訓練 文化財防火デー

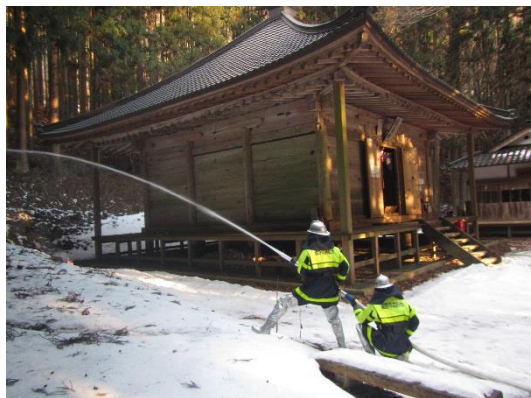
1月21日(日)、宮守町上鱒沢地区にある鞍迫観音堂(白山神社)で文化財防火デーに伴う消防訓練が行われました。

この訓練には、消防団、婦人消防協力隊、地域住民、消防署から総勢64名が参加し、文化財に関する愛護や文化財を守るための相互の連携を確認しました。

遠野七観音第四番札所の鞍迫観音堂は県内でも有数の江戸前期の大堂であり、県指定有形文化財です。この歴史的建造物を火災やその他の災害から守るため消防訓練を実施しました。

地域の宝である文化財の愛護意識を忘れず、地域と関係機関が相互に連携協力して、貴重な財産を守りましょう。

みんなで守ろう地域の財産



本堂への延焼防止訓練を行う消防団員



重要書類運び出し訓練をしている様子

迅速な対応に感謝状贈呈



表彰された菊池峰子さん 小時田光行消防長

1月17日(水)、ふれあいホーム薬研淵勤務の菊池峰子さんに初期消火と病者救護の功績に遠野市消防本部から感謝状が贈られました。

菊池峰子さんは、1月10日(水)、デイサービス利用者を自宅に送り届けた時に異臭を感じて室内を確認した際、トイレで倒れている家族と便座から煙が出ているのを発見し、迅速な初期消火で延焼の拡大を防止した後、救急要請を行い救急隊が到着するまで体調不良の家族を介抱しました。